



北海道では、平成20年7月に開催された「北海道洞爺湖サミット」を契機として、道民一人ひとりが地球温暖化防止に対する理解と意識を深めるための日として、7月7日を「北海道クールアース・デイ」と定め、7日を中心として全道各地で普及啓発を行っています。

道庁赤れんが庁舎では、家庭や職場などそれぞれの活動の場において、ローソクの光の中で、地球環境のこと、未来のことを静かに考えるきっかけとしていただくため、7月19日（金）に「赤れんがガイアナイト」を開催しました。



### ☆キャンドルアート☆

参加者の皆さんとともに、キャンドルアートの点灯を行いました。約600個のキャンドルライトの中で地球環境に思いをめぐらせる時間を過ごしました。





## ☆フォーラム☆

NPO法人エコ・モビリティ サッポロ 代表理事の栗田敬子さんに、ケニアでのご経験で気づいた北海道の環境と、その後の環境に関する活動についてお話をいただきました。



## ☆コンサート☆

札幌大谷大学芸術学部音楽学科の皆さんに、「きらきら星変奏曲」など、ガイアナイトにふさわしいフルート四重奏による素敵な演奏をいただきました。

